

2024 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	はすの会 東大阪・神戸
活動テーマ	・社会一般の人々にグリーフケアを知ってもらう ・グリーフケア提供者の為の研修



1. グリーフケアの現場を知る講演者から、遺族の辛さや悲しみとは、悲嘆にある遺族とどのように接したらいいのかについて語ってもらうことにより、グリーフケアについての認知が進むと考える。グリーフケアが社会一般に周知されることにより、遺族が周りからかけられる言葉による二次被害等を防ぐことができる。
2. 遺族会ではどのようなことが行われているか？どのような問題が起こっているか？スタッフの感じていること、ファシリテーターとして、どんな心構えが必要かなど、現場でしかわからないことを知ってもらうことによりグリーフケア活動の実際を学ぶことができる。グループワークや実習を通して実体験することにより、学んだことの強化を得られる。研修と実習が受講生の活動に活かされ、グリーフケアの質の向上につなげてもらえる。
3. 普段の悩みや、疑問をなかなか解決することが難しいが、講師やグループディスカッションを行ってもらって、疑問を解決してもらう。また、遺族会の見学等で実際の遺族会を知ってもらう。